

ライン工房調査隊

～工房利用者の半日を追った！～

今回取材を受けていただいた利用者の紹介

- ・お名前：宮辺 登さん
- ・東区で一人暮らしをされ、電動車椅子で移動されています。
- ・好きな食べ物は唐辛子です。一味唐辛子は自家製です。
- ・ご自宅では漬物を漬けたり、懸賞ハガキを書いて送っています。

はじめに近くの郵便局へ。

局員の方に、ATMでお金を下ろすお手伝いをいただいています。お金の管理は勿論、家計簿をつけているそうです。



13:30



14:00



15:00



15:30



16:00

16:00

18:00

18:30

19:00

20:00～

都市バスに乗ってお買い物へ

しつこー！
運転手さんにスロープを出していただいてスムーズに乗車されました。



帯山のマルキョウさんでお買い物

高い位置にある商品は店員さんに取ってもらいました。近くにいるお客さんに取ってもらうこともあるそうです。



すみません。あの商品を取って下さい。

こちらですか？どうぞ。

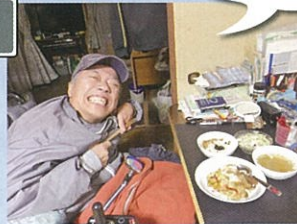


20:00～ テレビを観るなどして就寝

19:00 お風呂

この日のメニューは煮魚と野菜のてんぷらです。

18:30



いただきまーあ！
とってもおいしそうなご飯とこの表情！最高です！

18:00



18時からヘルパーさんが来て、宮辺さんが買ってきた材料でご飯を作られています。とてもおいしそうなにおいがしてきました！

16:00～18:00

懸賞ハガキ書き、チラシチェック

16:00 帰宅

15:30



店員さんに商品を袋に入れてもらい、本日のお出かけは終了！！

～取材を終えて～

今回初めて宮辺さんの生活を覗かせていただきました。工房で見ることのない姿を目の当たりにし、生活をされていく上で地域の方とのつながりは非常に大切なものであることを改めて実感しました。取材に協力して頂いた皆様には心より感謝申し上げます。
(森山)

編集後記

これまで「街の風」では、ライン工房の近況報告、地域のこと、福祉の制度のことなど、さまざまな方面からお伝えしてきました。そして今回、「もっと地域の方にライン工房について知ってほしい！」「地域の中のライン工房として発信できるものはないか？」という思いから、リニューアルすることにしました。より多くの人に興味をもっていただけるような記事づくりに努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

(飯干(博)・本田(夏)・森山)